

# 議会からのたより



## 主な記事

- ◆第3回臨時会 ◆議長・副議長就任挨拶 ◆議員構成
- ◆常任委員会等の構成 ◆全国町村議会議長会表彰 ◆第1回定例会
- ◆町長からの行政報告 ◆一般質問 ◆平成31年度予算審査特別委員会
- ◆第2回臨時会 発行：遠別町議会 編集：議会事務局

## 第3回臨時会

5月10日

### 議員構成決定！

議長に西畑氏再任、  
副議長に小森氏

5月10日、改選後の初議会となる、第3回臨時会が開催され、議長・副議長選挙、各常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選任、監査委員の選任が行われた。その後、報告2件、議案1件、発議1件が提案され、原案のとおり可決し、閉会した。

#### 議長選挙（投票総数9票）

西畑 広 男	5 票
白 票	4 票

#### 副議長選挙（投票総数9票）

小森 嘉 孝	8 票
白 票	1 票

### 報 告

◆専決処分の承認について  
(条例例の一部改正)

◆専決処分の承認について  
(H30一般会計補正予算)

### 議 案

◆財産の取得について  
・除雪トラック 一式

### 議長就任挨拶



#### 是々非々で

この度、遠別町議会議長に再任されました。その責任の重さを改めて痛感しています。これからも行政とは是々非々の立場を堅持しながら、懸案事項が山積しておりますので、互いに協力し合い、より良い遠別町を目指して参ります。

### 発 議

◆議員派遣について

### 副議長就任挨拶

#### 身近な議会を目指して

この度の改選により、副議長の要職をお引き受けることになりました。浅学非才の身ではありますが、身近に肌で感じられるような開かれた議会を目指して、全力で取り組んでいく所存です。どうか町民皆様のご協力を、宜しくお願い申し上げます。



**議員構成** 任期 令和元年5月1日 ~ 令和5年4月30日



議席番号	3
氏名	柏谷 美春 (76)
当選回数	3回
座右の銘	猪突猛進



議席番号	2
氏名	白井 金治 (66)
当選回数	1回
座右の銘	一步一步前進



議席番号	1
氏名	西畑 広男 (79)
当選回数	7回
座右の銘	有言実行



議席番号	6
氏名	大石 幸夫 (67)
当選回数	3回
座右の銘	足るを知る



議席番号	5
氏名	千葉 光悦 (76)
当選回数	8回
座右の銘	特になし



議席番号	4
氏名	木村 秀雄 (79)
当選回数	3回
座右の銘	温故知新



議席番号	9
氏名	小森 嘉孝 (64)
当選回数	2回
座右の銘	実るほど頭を垂れる 稲穂かな



議席番号	8
氏名	山本 仁美 (61)
当選回数	2回
座右の銘	人のために灯をともし ば自分の前も明るくな る



議席番号	7
氏名	山下 悟 (36)
当選回数	1回
座右の銘	為せば成る、為さねば 成らぬ何事も

常任委員会の構成

総務産業常任委員会

委員長 柏谷美春

副委員長 山下悟

委員 千葉光悦

委員 小森嘉孝

所管事項

・総務課、経済課、建設課、農業委員会、選挙管理委員会、監査委員  
に関する事務など

文教厚生常任委員会

委員長 山本仁美

副委員長 木村秀雄

委員 白井金治

委員 大石幸夫

所管事項

・住民課、福祉課、教育委員会  
国保病院に関する事務など

議会運営委員会

委員長 小森嘉孝

副委員長 柏谷美春

委員 山本仁美

所管事項

・議会の運営に関する事項  
・議会の会議規則、委員会に関する  
条例等に関する事項  
・議長の諮問に関する事項

北留萌消防組合議会議員

白井金治

西天北五町衛生施設組合議会議員

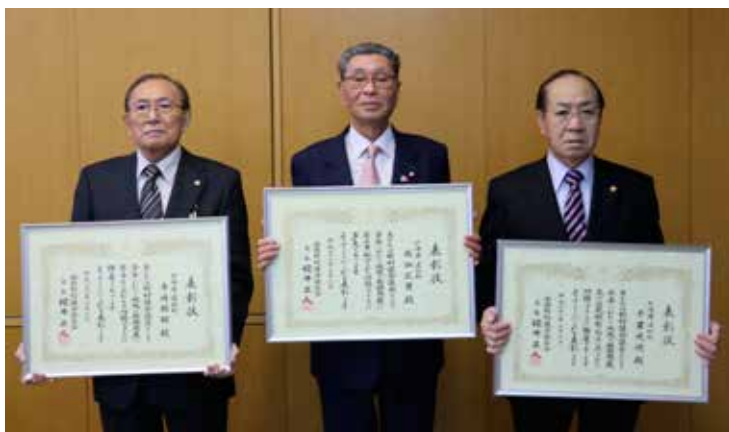
山下悟

議会選出監査委員

大石幸夫

全国町村議会議長会表彰

去る2月6日、全国町村議会議長会定期総会において、平成30年度自治功労者として「町村議会議長として7年以上」在職した西畑 広男議長と「町村議会議員として27年以上」在職した千葉 光悦議員、「町村議会議員として15年以上」在職した寺崎 邦昭議員が表彰され、3月6日の第1回議会定例会の開催に先立ち、議場において表彰状の伝達を行った。



えんべつの議会を傍聴してみませんか

次の定例会は **6月中旬** の開催予定です。

詳しくはテレビ電話でご確認ください。

【お問い合わせ】

議会事務局

電話 7-2147 (直通)

メール gikai@town.embetsu.hokkaido.jp



# 第1回定例会 3月6日～13日

第1回定例会を3月6日から13日まで8日間を会期として開催し、定期監査報告、議会改革検討特別委員会調査報告、平成31年度町政執行方針、教育行政執行方針、各会計予算案の概要についての説明を受け、一般質問は、小森議員が行い、平成30年度各会計補正予算、専決処分の承認・報告、固定資産評価審査委員会委員の選任について審議し、原案通り可決した。また、平成31年度（令和元年度）各会計予算については、予算審査特別委員会に付託し、本会議において承認し、3月13日に閉会した。

## 報告

- ◆平成30年度定期監査報告
- ◆議会改革検討特別委員会調査報告
- ◆専決処分の承認について  
(北海道市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止)
- ◆専決処分の報告について  
(工事請負契約の変更)
- ◆公営住宅建設工事（建築主体工事）  
・専決処分の報告について  
(仮設直売所設置工事に伴う営業補償2件)

◆専決処分の報告について  
(交通事故の和解について)

## 同意

- ◆固定資産評価審査委員会委員の選任について  
・北畠千二美氏（本町5）が選任された。

## 主な補正予算

- 【一般会計】
  - ・遠別町・天塩町共同斎場建設工事 24,738千円減
  - ・西天北五町衛生施設組合負担金 23,193千円減
  - ・上架施設建設工事 20,444千円減
- 【国民健康保険特別会計】
  - ・一般被保険者療養給付費 11,000千円減
- 【下水道特別会計】
  - ・遠別浄化センター水処理2系増設工事 23,595千円減

## 町長からの行政報告（抜粋）



### 町立国保病院のあり方 検討委員会の設置

度中に今後の病院のあり方についての検討結果を報告していただき、建て替え及び事業形態の見直しに関する基本計画策定の参考にしたいというふうにご考えております。

平成29年3月に策定いたしました遠別町立国保病院新改革プランに基づき、病院の施設整備及び事業形態の見直しなどに関して検討を行うため、2月に遠別町立国保病院のあり方検討委員会設置要綱を定めました。委員会の委員につきましては、町内会、老人クラブ、社会福祉協議会、友愛苑、病院、福祉課の各代表と公募による3名の計9名となっております。5回の開催を予定しております。第1回会議の開催は3月下旬に予定しており、各委員への委嘱状の交付、今後の病院の建て替えや地域医療の確保などについて、検討していただく予定となっております。この委員会では、平成31年



5/29 撮影

新規就農者支援対策

第1回定例会「一般質問」



Q【小森議員】 今現在、国の進める新規就農者に5年間の助成をする農業次世代人材投資事業制度と、町として、農業後継者対策補助金を活用し、新規就農者を確保する、これからの取り組みが町政執行方針に記載されている。また、町ホームページにおいては農業経営者を目指す方に、「この町の基幹産業である農業の担い手募集要項に、新たな活力として、4つの助成制度と資金面などのサポート制度」がある。国が1事業、遠別町が2事業あることで、併せて3事業が整備されている。現在、農業次世代人材投資事業の制度によって、新規就農者が3名就農をしているが、現状の経営状況において、国の助成制度のみでは、5年後に独立経営ができ

るか、大変難しい状況だと思う。平成31年度においも1名と1組の新規就農者の予定がある。次の2点について、質問する。

1点目、町の支援策である、農業後継者対策補助金制度と新規担い手募集の制度を融合する形で整理をし、現在の就農者と就農予定をされている担い手や、今後、新規に就農者を目指している方々に、町独自の支援制度として整理をするべきと考える。

2点目、現在の新規就農者募集ホームページも、新しい情報を盛り込み、夢を実現できる新規就農者を全国より募集する魅力のあるホームページにするべきと考えている。  
町長の考えを伺う。

A【笹川町長】 本町のみならず日本の農業は、今や深刻な高齢化の問題を抱えており、高齢化の原因としてあげられるのが後継者不足である。国も若い世代の育成や地域による収穫期の協力体制を強めること、更には外国人労働者の採用等を推奨しているが、根本的な対策となつて

いないのが実情である。本町も国の「農業次世代人材投資事業」や町の事業である「農業後継者対策補助金制度」を活用し、農業後継者相談所を通して、農業後継者の確保と農業実習生の受入れに尽力してきているところである。現在、本町では3名の方が制度を活用し、新規就農者として営農しているが、更に平成31年度から新たに1名と1組が本制度を活用する予定となつており、喜ばしいことではあるが、やはり問題となるのが本制度終了後の経営の安定化である。経営の安定化なくして生活の存続はあり得ない。農業経営をしていくには、農業用機械の購入、土地の取得等の費用がかさみ、いかにそのコストの縮減を図っていくかが課題となつていく。

1点目の質問について、農業後継者対策補助金制度及び担い手募集制度を見直すとともに、農業次世代人材投資事業を活用し、新規就農されている方で、平成31年度において、5年の支援期間が終了となる方もいるので、町としても引き続き安定した営農を支援していくために、新たな支援内容を検討していきたい。

2点目の質問について、現在のホームページの内容を見直し、質問にあるような新しい情報を盛り込む等、記事の構成についても魅力あるものとなるように検討を重ねていきたいと思う。また、昨年の7月にオロロン農業協同組合、そして、留萌振興局、羽幌町、初山別村、遠別町で構成する「オロロン地区農業担い手確保対策協議会」が設立され、各関係機関が一丸となつて担い手確保対策をとり進めているところである。地域の農業を守るために何としても、これについてはしっかりと進めていきたいというふうに考えているので、ご理解いただきたい。



5/29 撮影 (久光地区 水田)

# 平成31年度 遠別町各会計予算審査特別委員会

平成31年第1回議会定例会で一般会計外6件の予算審査を遠別町各会計予算審査特別委員会に付託し、3月8日・11日の2日間で審議が行われた。委員長には千葉光悦議員、副委員長には大石幸夫議員が選任され、提案のあった全ての予算は原案のとおり可決された。主な質疑は次のとおり。

## 【一般会計】

― 総務費 ―

中村委員

行政サービスライアルポイント事業の範囲は？

Q この事業は生涯活躍のまちづくり事業計画に基づき、実施するというところで、この事業の範囲は？

橋本総務課長

A 事業の範囲は6つに分かれており、社会教育活動（生涯学習）、各種講座・教室（介護・健康等教室）、特定健診の受診（受診後の指導）、アクティブシニア施設における事業、ボランティア事業（クリーン作戦、花いっぱい運動等）、移住関連による転入者などへのポイントの付与を考えている。

― 衛生費 ―

寺崎委員

備品は地元で調達可能？

Q 遠別町・天塩町共同斎場における備品購入について、すべて地元での調達は可能か。できるだけ地元で調達し、地元の経済が少しでも活性化するように配慮願いたい。

瀧川住民課長

A できるだけ地元で賄えるよう対応したい。しかし、一部、町内業者では対応できない備品もあるということもご理解願いたい。

― 農林水産業費 ―

小森委員

4Hクラブの活動予定は？

Q 「遠別町農村青少年クラブ連絡協議会運営補助金」については4Hクラブへの補助金と理解しているが、平成31年度における4Hクラブの活動予定は？

原田経済課長

A 平成31年度の活動については4月に行われる総会において決定する事項となっている。平成30年度においては親睦会、地域交流会、土づくりの会等の活動を行っている。

― 商工費 ―

寺崎委員

プレミアム付商品券の発券を増やすべき

Q 景気浮揚地域経済活性化対策事業補助金におけるプレミアム付商品券につ

て、平成30年度において、かなりのスピードで完売となり、購入できなかった町民が多数いたが、平成31年度の対応は？

笹川町長

A プレミア付商品券を利用する事業所が限定的で、町内全体の事業者への経済効果が生まれていないのが現状。各事業者において、消費者にプレミアム付商品券を利用していただけるような努力をしていただきたい。発券数を増やすことについては、町内全体の事業者への経済効果が見込めるようになってからと考えている。

## 【簡易水道特別会計】

寺崎委員

消費税増税による水道料金の値上げは？

Q 消費税増税に伴う、水道料金の試算は進んでいるか。町民に対する周知は？

原田経済課長

A 現在のところ試算は行っていない。新年度早々に試算を行う。料金の改定については平成32年度（令和2年度）からを予定している。

富士原副町長

A 水道料金だけではなく、他の使用料・手数料等を合わせて、平成32年度（令和2年度）に向けて検討し、町民の皆さんに周知をした上で改正し、進めていく。

## 【国保病院事業会計】

中村委員

小児科・整形外科の対応は？

Q 出張医の小児科医、整形外科医は計画通り、平成31年度は対応可能なのか？

齊藤病院事務長

A 大学、医療財団において、平成31年度は対応可能ということで了解を得ている。

## 第2回臨時会 3月28日

第2回臨時会を3月28日に開催し、平成30年度補正予算1件、平成31年度補正予算1件の議案が提案され、原案通り可決した。

## 主な補正予算

【平成30年度 一般会計】

- ・町道除排雪業務委託料

1, 2, 793千円増

【平成31年度 一般会計】

- ・臨時職員賃金

1, 687千円新規

- ・嘱託職員賃金

4, 820千円増